

れきはく NEWS

Shimane Museum of Ancient Izumo

vol.60
2025.FEB

島根県立古代出雲歴史博物館の
旬な話題や情報をお届けします

CONTENTS

- 2 館長あいさつ／ミニ企画「ダイコクさん」
- 3 2024年企画展総まとめ
- 4 2024年 歴博この一年
- 6 休館中もご利用いただける「サービス」一覧
- 8 イベントのお知らせ

耐震改修工事等のため
令和7年4月^(予定)から
令和8年9月^(予定)の間
休館いたします

リニューアルオープン 令和8年10月^(予定)

国宝 荒神谷遺跡出土銅剣(文化庁)

平安時代の出雲大社本殿
1/10 推定復元模型(出雲大社)

重要文化財 出雲大社境内遺跡出土 宇豆柱(出雲大社)

国宝 加茂岩倉遺跡出土銅鐸(文化庁)



「れきはく」館長あいさつ

古代出雲歴史博物館 館長
錦織 秀

清香漂う梅花の候、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨春に館長を拝命してから早や1年が経ちます。車通勤をしておりますが、春の新川土手の桜並木に始まり、北山の新緑や紅葉、出雲平野の黄金色に輝く稲穂、雪化粧した三瓶や大山等々、四季折々の出雲の風情を朝に夕に満喫しております。

着任以降、当館に所蔵しております数々の貴重な文化財はもちろんのこと、国内外からお越しいただくお客様からの期待の声などを見聞きする度に、「島根の特色ある歴史・文化の調査研究と成果の発信」、「歴史と文化を生かした人づくり、地域づくりへの貢献」という当館に与えられた使命の重さを感じる毎日です。

お陰様で昨秋には、平成19年の開館以来、通算450万人目のお客様をお迎えすることができました。これも「れきはく」を愛していただいております多くの皆様のご支援の賜物と、改めて深く感謝申し上げる次第です。

さて当館は、この4月から約1年半の間、天井の改修工事等のため展示スペースについて休館することとなっており、現在各方面への周知を進めています。

まずは残り1か月余りとなりました今年度中の来館・利活用に向けたPRをしっかりと取り組んでまいります。

そして休館期間に入りましても、学芸員、アテンダント、ボランティアスタッフなど当館の全ての職員が一人丸となって「れきはく」の魅力の発信に努めてまいりますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆様にとりまして、令和7年が幸せに満ちた年となりますことを心よりお祈り申し上げ、ご挨拶いたします。

ミニ企画

ダイコクさん

◎会期

令和6年11月20日(水)～令和7年3月31日(月)

※会期中の休館日:3月4日・18日(いずれも火曜日)

※常設展の入場料金でご覧いただけます(追加料金はかかりません)。

♪大きな袋を肩にかけ♪ 福の神として知られる「ダイコクさん」。神社では「大国主神」とされますが、寺院では「大黒天(だいこくてん)」の名で祀られています。このミニ企画では、館蔵品の中から「ダイコクさん」にまつわる様々な資料を展示し、その多彩な側面をご紹介します。



奈良絵巻 梅津の長者(上下2巻のうち下巻/江戸時代:18世紀)

[[「梅津の長者」物語の筋書き]

むかしむかし、山城の国の梅津というところに、貧しい夫婦がいました。道で出会った老人が飢えているのを哀れに思った夫婦は、貴重なお餅を分け与えます。実は、老人の正体はダイコクさんでした!温かい思いやりの心に感心したダイコクさんは、他の福神たちと力をあわせて貧乏神の群れを撃退します。じつは、夫婦が貧しかったのは貧乏神たちのせいでした。おかげで夫婦は、長者になることができましたとさ、めでたし、めでたし。

2024年企画展総まくり

昨年も趣の異なる3本の企画展を開催し、多くの皆様にご観覧いただきました。
その歩みを振り返ってみましょう。

「誕生、隠岐国」

2018年に開催した「隠岐の黒曜石」、「隠岐の祭礼と芸能」以来の、隠岐地域を主題とした展覧会でした。古墳時代後期(6世紀)から平安時代初め(9世紀)を取り上げ、古代の隠岐国が誕生する道筋を描き出しました。キーワードは“離島の環境と文化”。杣岐・対馬からも貴重な文化財を輸送・展示し、対外交流で重要な役割を果たした島の特質を、隠岐と比較しながらご覧いただきました。

(2024.3.22~5.19)



「荒神谷発見! -出雲の弥生文化-」

衝撃的だった、荒神谷遺跡大量青銅器の発見。それから40年となる昨年、1本目の銅剣が出土した記念日である7月12日に開幕した展覧会でした。大量の青銅器を埋納した出雲の弥生社会とは、どのようなものだったのか?近年おおきく進んだ、山陰における弥生時代遺跡の発掘調査成果を総まとめする、挑戦的な展覧会となりました。土器に描かれた様々な弥生絵画を集めたコーナーも、たいへんご好評をいただきました。

(2024.7.12~9.8)

「山陰の戦乱-月山富田城の時代-」

2012年に開催した「戦国大名 尼子氏の興亡」以来の、戦国時代をメインテーマとした展覧会でした。尼子氏の居城であった月山富田城を軸に据え、その城主が毛利氏・吉川氏・堀尾氏と移り変わっていく江戸時代初めにかけての、山陰の戦いを総覧する内容となりました。著名な武将たちの動きだけでなく、戦乱の世の中で人びとがどのような影響を受けたのか。実際に戦いの舞台となった戦国時代の城とは、どのような姿をしていたのか、など、最新の研究成果を反映させたもので、多くの皆様に興味深くご観覧いただきました。

(2024.10.11~12.8)



長期休館後も、魅力的な展覧会をご観覧いただけるよう準備を進めて参ります。
今後、開催計画についてもお知らせして参りますので、どうかご期待ください。

2024年 歴博この一年

1月

1日～3日「れきはく新年まつり」

新年早々天気には悩まされました。
それでもみんなで歴博のお正月を楽しみました。



20日 歴博入門講座【第1回】 「古文書の見かた・読みかた、教えます」

20～21日 「島根ふるさとフェア2024in広島」

2日間で156,000人の方が来場！
歴博のPR、がんばりました！



2月

7日 ミニ企画

「お経をめぐるいとなみ ーかく・かざる・つたえるー」
(～3月11日)

17日 歴博入門講座【第2回】

「仏像の基本 ーどこを見て、どう考えるのか?ー」



3月

9日 弥生ブロンズネットワークリレー講座 「研究者とめぐる出雲の歴史」

①出雲大社周辺を歩く



10日「開館記念日 れきはくであそぼ!」

アテンダントさ
んの企画はちびっ
こに大人気!将来
のれきはくファン
がたくさん誕生?



13日 ミニ企画「まぼろしの意東焼」 (～5月20日)

22日 企画展「誕生、隠岐国」開幕! (～5月19日)

離島ブームが歴博にも!珍しい離島の資料に興味津々。
多くのお客様にお越しいただきました。

【関連イベント】

木簡キーホルダーを
つくってみよう
(4月21日)
来場者1万人達成!
(5月8日)



4月

21日「れきはく春まつり」

去年に続き屋外イベントは天候に泣かされましたが、た
くさんお客様に来場いただきました。



5月

18日 はくぶつかんのウラ側 「れきはくバックヤードツアー」

5月18日の「国際
博物館の日」に合
わせて開催してい
る人気イベントで
す!



22日 ミニ企画 「屋根裏のオフダ」(～7月15日)

6月

2日「大社クリーン作戦」に参加

地域の皆さんと一緒に歴博周辺をピカピカに掃除しました。

21日「体験水田の古代米田植」

今年も出雲農林高校の生徒さんとたいしゃ保育園の園児さんに参加していただきました。高校生さんに教えてもらいながら、園児さんもしっかり植え付けできました。秋の収穫が楽しみです！



8月

18日 「夏休み子ども 考古学教室 石こう銅鐸を つくろう！」



9月

16日「れきはく観月会」

お茶とお菓子和神楽の上演でまん丸お月様を楽しみました。

18日 ミニ企画 「禅定寺の仏像」 (～11月18日)



11月

10日「れきはく秋まつり」

お天気にも恵まれて春に上演できなかった神楽を盛大に舞っていただきました。当日は「神迎祭」。多くの観光客の方も神楽の舞に興奮した様子でした。



14日「入場者450万人セレモニー」

平成19(2007)年3月10日の開会以来、多くの方に愛され、ご来館いただき450万人目のお客様をお迎えしました！



20日 ミニ企画 「ダイコクさん」(～3月31日)

7月

12日 企画展「荒神谷発見！—出雲の弥生文化—」 (～9月8日)

衝撃の大発見から40年。最新の研究が明かす出雲の弥生文化に来館者の眼が輝きます。

【関連イベント】

「拓本うちわを作ろう」

(7月28日)

「来場者1万人達成！」

(8月22日)



17日 ミニ企画

「郷土玩具の世界」(～9月16日)

28日「れきはく夏まつり

しまねっこのれきはくジャックにゃ！」

しまねっこのれきはくをジャック? 元気いっぱいステージやみんなと一緒に博物館の中を散歩したり、1日中しまねっこと歴博を楽しみました!



10月

11日 企画展「山陰の戦乱 一月山富田城の時代—」 (～12月8日)

今、山城が熱い! 戦国武将の中でも高い人気を誇る尼子氏の居城「月山富田城」を中心とした展覧会とあって多くの戦国、山城ファンが来場されました。

【関連イベント】

「甲冑を着てみよう」

(11月10日)

「来場者1万人達成！」

(11月22日)



24日「体験水田の古代米稲刈り」

6月に植えた小さな苗がこんなに立派に育ちました! 待ちに待った収穫にみんな笑顔です。



12月

26日 お正月準備 「門松づくり」

当館のボランティアさんが立派な門松を製作。おかげさまで良いお正月が迎えられました。



耐震改修工事等のため
令和7年4月^(予定)から
令和8年9月^(予定)の間
休館いたします

休館中もご利用いただける 「サービス」一覧

休館中、展示をご覧いただくことはできませんが、博物館は活動を止めるわけではありません。地域のお役に立てるように、みなさんに楽しんでいただけるように、様々なサービスを展開していきます。そのうちの一部を紹介いたします。令和8年10月に予定しているリニューアルオープンまでの1年半、いつもと少しだけ違う博物館を味わってください。

情報交流室

れきはくの情報発信の拠点「情報交流室」は休館中も観光案内やミュージアムグッズの販売などを行います。オープン時間など決まり次第、当館ホームページ等でお知らせいたします。

駐車場を開放

休館中も駐車場の一部を開放。出雲大社などへのご参拝、大社町の観光などにご利用ください。(工事等の関係で利用できない日がございます。詳しくは当館ホームページ等でご確認ください。)

学芸員連続講座

当館学芸員が島根の歴史・文化をわかりやすく解説し、とっておきのお話を披露する月1回程度の連続講座です。
詳細は決まり次第、当館ホームページ等でお知らせいたします。

庭園で思いっきり 楽しもう!

広い庭園を使って様々なイベントを開催予定。館内だけではない博物館の魅力を思う存分味わってください。
イベントの詳細等は決まり次第、当館ホームページ等でお知らせいたします。

学校関係の
みなさまへ

休館中も学びの場を提供いたします

ミュージアムスクール

「博物館での体験学習」
「出前授業キャラバン」

工事期間中、展示見学はできませんが、体験工房や講義室を使っの「ミニ講座」や「体験学習」は実施します。出雲大社等へ遠足や社会見学等でお越しの際にぜひご利用ください。詳しくは当館ホームページなどをご覧ください。

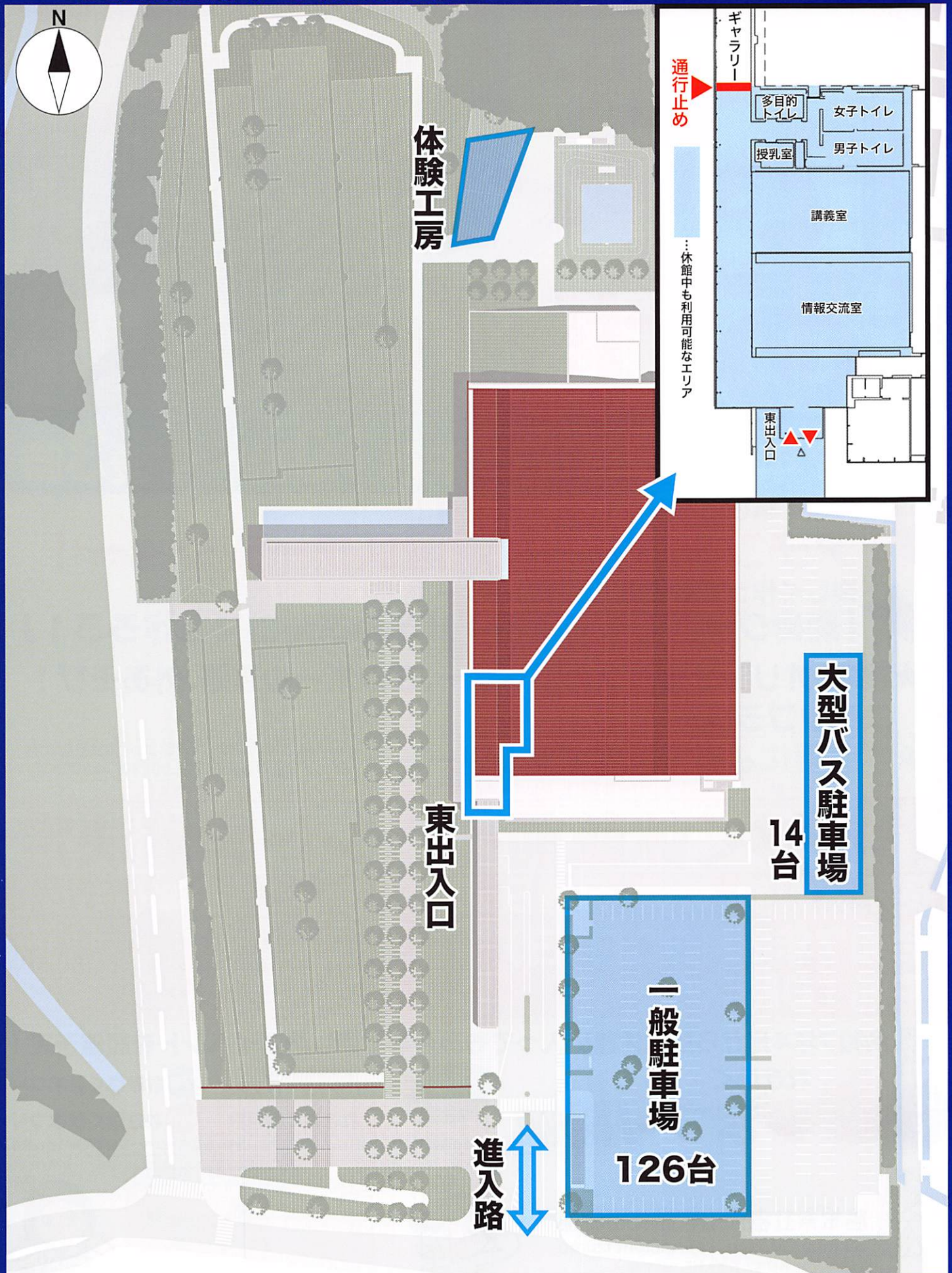
各施設・団体の
みなさまへ

博物館の楽しさをお届けします

博物館のブース出展

博物館を飛び出して、簡単な体験などを通じて博物館の魅力や楽しさを伝える活動を行います。イベントを主催する施設・団体の方はお問い合わせください。
(日程等によってはご希望に添えない場合がございます。)

長期休館中も利用可能なエリア (青で着色した範囲)



※工事の都合により、ご利用いただけない日がございます。
詳細につきましては当館ホームページ等でご確認ください。

お問合せ先 TEL.0853-53-8600
<https://www.izm.ed.jp>

3月10日は古代出雲歴史博物館の誕生日！

★★★開館記念★★★

れきはく
であそぼ！



令和7年3月9日(日) 午前10時～午後3時

- ★歌って踊ってみんなで楽しくあそぼ！
- ★アテンダントの紙芝居ステージショー！
- ★楽しく作ってあそぼ！工作コーナー！
- ★「変身グッズであそぼう！」「ぶんぶんゴマを作ろう！」
- ★絵本・オリジナルパズルコーナー、ダンボール迷路、外あそび！
- ★スタンプラリー

★学芸員による常設展ギャラリートーク 時間 ①10:30～ ②13:30～ 定員各回20名
要事前申し込み:TEL0853-53-8600まで

※一部イベントは天候により内容を変更・中止する場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

れきはく休館前イベント開催決定

長期休館前、最後の日曜日は歴博を思いっきり楽しもう！

令和7年3月30日(日) 午前10時スタート！

- この日だけのスペシャルトーク
- 学芸員によるギャラリートーク！
- いろいろできる！博物館体験コーナー
- 博物館を巡るクイズラリー！など

詳しくは当館
ホームページ
やチラシ等を
ご覧ください

お知らせ 令和7年4月から長期休館に入ってもみんなで楽しめるイベントを開催予定！

4/27 れきはく
春まつり開催

その他にも…

- 5月 「国際博物館の日」バックヤードツアー
- 7月 れきはく夏まつり
- 10月 れきはく観月会
- 11月 れきはく秋まつり

などなど開催予定！詳しい日程、内容等は決まり次第、当館ホームページ等でお知らせします。



島根県立古代出雲歴史博物館
Shimane Museum of Ancient Izumo

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東99-4
TEL.0853-53-8600代 FAX.0853-53-5350
[URL] <https://www.izm.ed.jp> [E-mail] contact@izm.ed.jp
開館時間/9:00～18:00(11月～2月は9:00～17:00)
休館日/第1・第3火曜日(変更の場合有り)



マスコットキャラクター
雲太くん



発行/令和7年2月



マスコットキャラクター
出雲ちゃん